

鈴木 俊彦（すずき としひこ）

東京大学 公共政策大学院 客員教授（元 厚生労働事務次官）



1959年12月3日生、愛知県出身

1983年東京大学法学部卒業、厚生省入省、老健局企画官、保険局老人医療企画室長、内閣総理大臣官邸内閣参事官、厚生労働省大臣官房参事官、大臣官房会計課長、大臣官房審議官（少子化対策担当）、社会・援護局長、年金局長、保険局長などを経て、2018年厚生労働事務次官に就任、2020年退官。2021年 東京大学公共政策大学院客員教授（社会保障法政策）。